令和６年度

社会人入学試験要項

法　学　部

デイタイム履修　１学年入学
デイタイム履修　３学年編入学

経　営　学　部

イブニング履修　１学年入学

短　期　大　学　部

第二部　１学年入学

近畿大学

この「社会人入学試験要項」には、
出願から入学手続完了までの
すべての事項を記載していますので、よく読んで必ず期限内に
手続きを完了してください。

目　次

１．近畿大学教育方針について ･････････････････････････････････････ 1
２．募集学部・学科および人員、入学（編入学）年 ･････････････････ 2
３．出願資格 ･･･ 2
４．出願手続 ･･･ 3
５．試験日時 ･･･ 4
６．試験場・試験室 ･･ 4
７．選考方法 ･･･ 5
８．試験時間割 ･･ 5
９．合格発表 ･･･ 6
１０．入学（編入学）手続 ･･･ 6
１１．編入学後の既修得科目の単位認定について（法学部）･･････････････ 7
１２．入学辞退 ･･ 7
１３．個人情報の保護 ･･･ 7
１４．その他 ･･･ 7
１５．学費等一覧表 ･･ 8
１６．ノートパソコン必携化について ･･････････････････････････････ 9
１７．アクセスマップ ･･･ 10

社会人入学試験要項

（法学部・経営学部・短期大学部）

１．近畿大学教育方針について

本学は、未来志向の「実学教育と人格の陶冶」を建学の精神とし、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人の育成」を教育理念として掲げてきました。この「建学の精神」と「教育理念」は、知識基盤社会へ転換しようとする21世紀の日本において、いっそう必要とされる理念であると自負します。

本学が、総合大学として各学部の特色を生かしながら、共に手を携えて目指そうとしているのは、「実学教育」と「人格の陶冶」の融合です。真の「実学」とは、必ずしも直接的な有用性を志向するだけではなく、その事柄の意味を学び取ることを含みます。現実に立脚しつつも、歴史的展望をもち、地に足をつけて、しなやかな批判精神やチャレンジ精神を発揮できる、創造性豊かな人格の陶冶を志向するものです。「自主独往の気概に満ち」、生涯にわたって自己の向上に励み、社会を支える高い志をもつことが「人に愛され、信頼され、尊敬される」ことにつながります。このような学生を社会に送り出すことが、これからの時代に、本学が目指す社会的使命であります。

近畿大学の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）は、上述の教育方針に基づいており、本学の「建学の精神」と「教育理念」に共感する入学者を国内外から広く受入れます。

１ 本学が求める基礎学力と倫理観を備える人。
２ 謙虚に学ぶ姿勢を有するとともに、自ら課題を発見し解決していく意欲にあふれる人。
３「人に愛され、信頼され、尊敬される」前に、まず人を愛し、信頼し、尊敬することのできる人。
４ 社会のニーズに対応できる実学や教養及び国際性を身につけたい人。
５ 自分の得意分野を伸ばし、社会に貢献したいと考える人。

を学生として受入れることを目指し、多様な選抜制度を用意しています。

学部のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

【法学部】

法学部は、近畿大学建学の精神に則り、法学部の教育目的を実現するため、その教育方針に則って法学部の授業を学び、法治社会の構成員である主体的・自律的に振る舞うことのできる市民に成長して卒業していく学生を志すにふさわしいものとして、以下に掲げる法学部での履修に必要な基礎学力を有する入学生を求めています。

1　社会の成り立ちと仕組みについて関心・知識を持ち、客観的に考察する意欲のある人。
2　社会の課題を客観的に考え、解決の道筋を探る意欲のある人。
3　ものごとを論理的に考えることのできる人。
4　規律を理解しこれに従って行動することのできる人。
5　自然現象や環境について広く関心・知識を持つ人。
6　社会の中で他者を思いやり、共に成長する意欲のある人。
7　国際社会の一員として他国の文化を知りその人々と交流する意欲のある人。

このような人材として、法学部に入学するまでに、次の教科・科目の内容の理解や素養・知識を有していることが望まれます。

高等学校主要教科：社会を形成する市民として求められる教養
地歴・公民：1）社会の成り立ち、仕組みや課題についての客観的・批判的な考察力
　　2）公平・正義といった社会の指導的理念に基づいた論理的な思考力
　　3）社会にある規律と理解の遵守
数学・理科：自然現象・環境についての客観的な観察ならびに論理的な思考力
国語：同じく社会に生きる他者への配慮と意思の疎通
英語：外国の人々・文化・社会に対する関心と交流

法学部の入学選考では、多元的な評価尺度による入学試験を行ない、冒頭に述べた法学部での履修に必要な基礎学力を具えた多様な人材を受入れることを目指しています。

1　大学入学共通テストを利用する入学選考においては高等学校主要教科を重視し、公募制推薦入試においては国語、英語、一般入試においては地歴・公民、数学、国語、英語に関する理解・知識等を測っています。
2　指定校推薦、附属特別推薦やスポーツ推薦等の特別入試では、小論文や口頭試問等により上記の基礎学力を測っています。

【経営学部】

経営学部は、近畿大学建学の精神に則り、ビジネスの中核を担う企画力と実行力を持つ有為な人材を育成します。このために、次のような人を幅広く受入れます。

1　未知の領域に挑戦し、知識や技能をビジネスに活かす高い意欲を持つ人。
2　学びへの努力を惜しまず、社会へ貢献することを自分の喜びとして行動できる人。
3　活躍の場を広く求め、コミュニケーション能力の向上に積極的に取り組む人。

また、経営学部に入学するまでに、次の教科の内容を理解し、身につけていることが望まれます。

国語：基礎的な日本語の読解力、論理的な思考に基づいた表現力
外国語：基礎的な語彙と構文を用いて比較的簡単な情報を理解し、考えを表現できる能力
地歴・公民：地理・歴史の観点から社会を理解する基礎的知識と社会の仕組みに対応していくための分析能力
数学：物事を数学的に捉えて、考える能力
理科：自然現象を観察する科学的態度と探求心
特別活動：自主的で協調的な態度と奉仕の心

経営学部は一般公募推薦入試において、国語、外国語を入試科目とすることで、日本語・外国語の読解力や論理的な思考力を有する学生を求めています。さらに、一般入試において、国語、外国語に加えて数学または地歴・公民を入試選択科目とすることで、日本語・外国語の読解力や論理的な思考力だけでなく、物事を数学的に捉えて考える能力、社会を理解する基礎的知識と社会の仕組みに対応していくための分析能力を有する学生を求めています。

【短期大学部】

短期大学部での学修に向けて、学位授与の方針を踏まえ、そのカリキュラムのもとで学修する意欲を持ち、学修に必要な以下のような基礎的な知識、能力を身につけていることが望まれます。このような学修意欲や知識・能力を有する人を適正に選抜するために、多様な選抜方法を実施します。

国語：日本語の文章を読み、理解する能力、論理的思考に基づいて運用する能力
外国語：英語を通して、聞く・話す・読む・書くというコミュニケーションに必要な基礎的な知識
地歴・公民：社会の成り立ちや動きに関する知識
数学：データの処理、解釈に必要な数学的知識と計算能力
特別活動：自主的行動力、協調的姿勢、コミュニケーション能力、奉仕の精神

なお、短期大学部に入学するまでに、求められる必要な基礎的知識を身につけるため、入学前教育を修了することを求めます。

２．募集学部・学科および人員、入学（編入学）年

法　学　部	デイタイム履修	法律学科	１学年入学	若干名
	デイタイム履修	法律学科	※３学年編入学	１０人程度
経営学部	イブニング履修	経営学科（企業経営コース）	１学年入学	１０人程度
短期大学部	第二部	商　経　科	１学年入学	若干名

(注)上記のうち、法学部 １学年入学・３学年編入学については、デイタイム履修(1～5時限)、経営学部１学年入学については、イブニング履修（月～金曜は3～7時限）の入学となります。また、短期大学部については、第二部（月～金曜日は3～6時限）の入学となります。
また、経営学部経営学科の２学年からのコース選択は、**企業経営コース**のみとなります。
※ ３学年編入学については選考の結果、３学年に許可されない場合があります。

３．出願資格

法　学　部

≪ １学年入学 ≫

入学時点において満２３歳以上の者で、大学入学資格を有し、企業や官公庁等において、正規および非正規（アルバイトを除く）の職員として勤務している者または社会経験のある者。

≪ ３学年編入学 ≫

企業や官公庁等において、正規および非正規（アルバイトを除く）の職員として勤務している者または社会経験のある者で、つぎの①～④のいずれかに該当する者。

①編入学の時点において、４年制大学（通信教育を行う学部を含む）を卒業して２年以上経過する者。

②編入学の時点において、短期大学（通信教育を行う学部を含む）または高等専門学校を卒業して４年以上経過する者。

③編入学の時点において、専修学校の専門課程（修業年限が２年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了して４年以上経過する者。

④編入学の時点において、高等学校、中等教育学校の後期課程および特別支援学校の専攻科の課程（修業年限が２年以上であること、その他文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る）を修了して４年以上経過する者。

経　営　学　部

≪ １学年入学 ≫

入学時点において満２２歳以上の者で、大学入学資格を有し、企業や官公庁等において正規および非正規（アルバイトを除く）の職員として勤務している者または社会経験のある者。

短　期　大　学　部

≪ １学年入学 ≫

Ａ．社会人　入学時点において満２１歳以上の者で、大学入学資格を有し、企業や官公庁等において正規および非正規（アルバイトを除く）の職員として勤務している者

Ｂ．有職者　入学時点において満１８歳以上の者で、大学入学資格を有し、定職に就労し、在職証明書を提出できる者。
または、定職に内定し、就職内定証明書を提出できる者。

４．出願手続

（１）出願期間

〔１０月実施〕

法　学　部 （1学年入学、3学年編入学）	令和５年　９月１４日（木）～　９月２１日（木）

〔１月・２月実施〕

法　学　部 （1学年入学のみ実施）	令和５年１２月２５日（月）～ 令和６年１月５日（金）消印有効 ※書類不備に関しては、令和６年１月９日（火）以降に連絡いたします。
経営学部 （１学年入学）	
短期大学部	

（２）出願方法　振込依頼票を印字のうえ、入学検定料を銀行振込し、下記の出願書類を郵送してください。
出願は郵送に限ります。（出願締切日消印有効）

出願書類

①社会人入学志願票（本学所定の書式）

②最終出身学校の卒業証明書または在籍証明書

③最終出身学校の成績証明書

④社会人入学試験志望理由書※（800字～1,000字程度）

⑤写　　真　上半身、脱帽、正面向（タテ４㎝×ヨコ３㎝）で、３カ月以内に撮影されたものを、裏面に氏名を記入のうえ、１学年入学については志願票に、３学年編入学については受験副票に貼付してください。
（カラー写真に限る。スナップ写真は不可。）

⑥振込通知書（本人→大学）　取扱銀行収納印のあるもの

⑦入学検定料　３５，０００円
（注）一旦納入された入学検定料は、原則返還いたしません。
入学検定料は**志願票・振込依頼票等に必要事項を記入のうえ合わせて銀行窓口に提出し、**金融機関から電信扱いで振り込みをしてください。ゆうちょ銀行からの振り込みおよび、ATM（自動振込機）からの振り込みはできません。

⑧専修学校の専門課程を修了した者については、社会人編入学資格証明書 書式１ ※ も記入し、同封してください。

⑨高等学校等の専攻科の課程を修了した者については、社会人編入学資格証明書 書式２ ※ も記入し、同封してください。

⑩出願資格が有職者に該当する者については、在職証明書または就職内定証明書を添付してください。

（３）出　願　先　　近畿大学社会人入学試験・社会人編入学試験志願票受付係
（宛名ラベル※を印刷し、市販の角２封筒に貼付してください。宛名ラベルの印刷ができない方は、市販の角２封筒に宛名ラベルの内容を記入してください。）

（４）受　験　票　　後日志願票記載の連絡先に送付します。

※志願票、社会人入学試験志望理由書、社会人編入学資格証明書（書式１・書式２）、宛名ラベルは入試情報サイトの「入試情報・学費」→「入試日程・制度」→「その他の入試制度」→「その他の入試制度詳細（https://kindai.jp）」→「編入学試験」からダウンロードし、記入してください。

〈障がいのある人、不慮の事故による負傷者・疾病者の受験および修学上の配慮に関する申し出について〉

（１）身体機能障がい・発達障がい等、また疾病・負傷により、受験時および入学後の修学に配慮を必要とする場合は、原則として出願する１カ月前までに、各学部学生センター入試係に申し出てください。（改めて、学生部障がい学生支援課から連絡いたします。）受験予定のすべての日程で申し出が必要です。事前に診断書等の書類を提出いただくことがあります。なお、申し出が社会人入学試験の合否に影響することはありません。

（２）出願後の不慮の事故などによる負傷・急な疾病等で受験時に特別な配慮と措置を希望する場合は、至急各学部学生センター入試係に申し出てください。

（３）申請に基づいて障がいなどの状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので、予めご了承ください。

５．試験日時

〔１０月実施〕

学　　部	試　　験　　日	集　合　時　間
法　学　部 （1学年入学、3学年編入学）	令和５年　１０月１４日（土）	午前９時３０分までに試験室に集合してください。

〔１月・２月実施〕

法　学　部 （1学年入学のみ実施）	令和６年　２月　３日（土）	午前９時３０分までに試験室に集合してください。
経営学部 （1学年入学）		
短期大学部	令和６年　１月２７日（土）	

６．試験場・試験室

東大阪キャンパス〔東大阪市小若江３－４－１〕

法　学　部	〔１０月実施〕Eキャンパス C館３階　３０９教室 〔２月実施〕Eキャンパス C館４階　４０１教室
経営学部	２１号館６階　６０１教室
短期大学部	２１号館７階　大学院演習室３

７．選考方法

【法学部】
小論文、口頭試問の結果および出身学校の成績等の提出書類を総合して合否を判定します。

【経営学部】
小論文（８００字程度）および口頭試問を総合して合否を判定します。

【短期大学部】
小論文（８００字程度）および口頭試問を総合して合否を判定します。

〈不正行為について〉
受験の際は、すべて試験監督者の指示に従ってください。なお、以下の行為をすると不正行為となる場合があります。

・カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
・受験者以外の者が、受験者本人になりすまして試験を受けること。
・答えを教えるなど、他の受験者に利するような行為をすること。
・使用を認められていない用具を使用して解答すること。
・試験開始や終了の指示など、監督者の指示に従わないこと。
・試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類や定規、コンパス、電卓等の補助具を身に付けていたり手に持っていること。
・試験時間中に、携帯電話・時計・携帯音楽プレーヤー等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
・その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

以上の行為に対し、不正行為が認められた場合は、ただちに試験の中止と退室を命じ、それ以後の受験はできません。また、すでに受験している当該年度の入学試験もすべて無効とし、以後に実施される当該年度の入学試験の受験は認めません。（入学検定料の返還はいたしません）

８．試験時間割

試験開始から３０分を経過した遅刻者は受験できません。

【法学部（1学年入学）10月・2月実施】

9：30	10:00～11:00	11:30～
集　合	小　論　文	口頭試問（専門科目に関する口頭試問を含む）

【法学部（３学年編入学）10月実施】

9：30	10:00～11:00	11:30～
集　合	小　論　文	口頭試問（専門科目に関する口頭試問を含む）

【経営学部】

9：30	10:00～11:00	11:30～
集　合	小　論　文	口頭試問

【短期大学部】

9：30	10:00～11:00	11:30～
集　合	小　論　文	口頭試問

９．合格発表

郵送にて通知します。

〔１０月実施〕

学　　部	合　格　発　表　日
法　学　部 （1学年入学、3学年編入学）	令和５年　１１月　６日（月）

〔１月・２月実施〕

法　学　部 (1学年入学のみ実施)	令和６年　　２月２４日（土）
経営学部 （1学年入学）	
短期大学部	

１０．入学（編入学）手続

〔１０月実施〕

学　　部	手続期間(消印有効)	
	一括手続・第一次手続	第二次手続
法　学　部 （1学年入学）	令和５年　１１月　６日(月) ～１１月２８日(火)	令和５年　１１月　６日(月) ～令和６年　１月　５日(金)
法　学　部 （3学年編入学）		

〔１月・２月実施〕

法　学　部 （1学年入学のみ実施）	令和６年　２月２４日(土) ～３月４日(月)	
経営学部 （1学年入学）		
短期大学部		

入学(編入学)手続に必要な書類一式を合格通知書とあわせて郵送します。
入学金と前期授業料等の学費を一括納入する方法と、入学申込金と前期授業料等の学費を第一次と第二次の２回に分けて納入する方法があります。
上記手続期間内に学費等納入金を銀行振込(電信扱いに限る)により納入し、同時に入学(編入学)に必要な関係書類を大学に提出または郵送し、手続きを完了してください。期間内に手続きを完了しない場合は、合格を取り消します。

１１．編入学後の既修得科目の単位認定について（法学部）

すでに修得している科目の単位は、法学部の定めるところにより認定します。その際、出身学校の履修要項、授業計画(シラバス)等の提出を求めることがあります。

１２．入学辞退

入学手続完了者が入学を辞退（学費返還を伴う）される場合は、合格通知書（入学に必要な書類等）に同封いたします「入学手続マニュアル」をご確認いただき、令和６年３月３１日（日）までに「入学辞退に伴う学費等返還の手続」を受験ポータルサイト「UCARO」にて行ってください。後日、入学金（入学申込金）を除く学費等を返還します。学費等の返還は、４月末日までに銀行振込にて送金します。

入学辞退（学費等返還）に関する問合せ(提出)先			
学部	住所・電話		宛先
法　学　部	〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1	(06)4307-3041	法学部学生センター 入試係
経営学部		(06)4307-3045	経営学部学生センター 入試係
短期大学部		(06)4307-3045	経営学部学生センター （短期大学部担当） 入試係

１３．個人情報の保護

本学志願時に志願票に記入いただいた住所、氏名その他個人情報は、

１．受験票、合格通知および入学手続書類発送
２．合格者への下宿案内等、学生生活を始める際に必要な情報の提供
３．個人を特定しない各種統計資料作成

を行うために利用いたします。

上記１～３の作業は、本学から当該業務の委託を受けた業者(以下、「委託業者」)において行います。

業務委託にあたり、記入いただいた個人情報の全部または一部を委託業者に提供することがありますが、上記１～３にのみ利用し、委託業務を超えた利用はありません。あらかじめご了承ください。

１４．その他

（１）入学（編入学）手続き完了者のうち卒業（修了）見込みで受験した者は、令和６年３月２４日（日）（必着）までに卒業（修了）証明書および成績証明書を提出してください。

（２）一度受理した手続書類および入学金は、返還しません。

１５．学費等一覧表

A.〔1学年入学〕

（単位：円）

費　　目	対　象	デイタイム履修 法学部	イブニング履修 経営学部	第　二　部 短期大学部
入　学　金	入学時のみ	250,000	200,000	200,000
授　業　料 （※前期分）	第1年次	1,105,000 （※552,500）	635,000 （※317,500）	635,000 （※317,500）
	第2年次	1,125,000 （※562,500）	655,000 （※327,500）	655,000 （※327,500）
	第3年次	1,145,000 （※572,500）	675,000 （※337,500）	
	第4年次	1,165,000 （※582,500）	695,000 （※347,500）	
課外活動育成費 （※前期分）	毎年次			
学生健保共済会費	毎年次	6,500	6,500	6,500
入学時納入金		809,000	524,000	524,000
初年度年間納入金		1,361,500	841,500	841,500
２年次年間納入金		1,131,500	661,500	661,500
３年次年間納入金		1,151,500	681,500	
４年次年間納入金		1,171,500	701,500	

B.〔3学年編入学〕

（単位：円）

デイタイム履修 法学部
250,000
1,125,000 （※562,500）
1,145,000 （※572,500）
20,000 （※10,000）
6,500
829,000
1,401,500
1,171,500

（備考）

Ａ．〔１学年入学〕

１．入学時納入金は、入学金、授業料（前期分）、学生健保共済会費の合計額です。

２．表示額以外に、校友会終身会費30,000円が必要です（入学年次に20,000円、最終学年次に10,000円）。入学後、校友会の準会員となり、卒業後、正会員になります。
なお、既に校友会終身会費を全額納めている者は不要です。

３．法学部では、表示額以外に学部学生部会費が必要です（毎年800円）。

Ｂ．〔３学年編入学〕

１．編入学時納入金は、入学金、授業料（前期分）、課外活動育成費（前期分）、学生健保共済会費の合計額です。

２．表示額以外に、校友会終身会費30,000円が必要です（入学年次に20,000円、最終学年次に10,000円）。入学後、校友会の準会員となり、卒業後、正会員になります。
なお、既に校友会終身会費を全額納めている者は不要です。

３．法学部では、表示額以外に学部学生部会費が必要です（毎年800円）。

ノートパソコン必携化について

近畿大学では、建学の精神「実学教育と人格の陶冶」のもと、「人に愛される人、信頼される人、尊敬される人を育成すること」を教育の目的とし、この理念に共感する入学者を国内外から広く受け入れ、皆さんが心ゆくまで学べる環境づくりに全力で取り組んでおります。

新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐ目的で、従来の対面授業に加え、メディア授業の利用・促進・普及が急速に進展することとなりました。これからの大学教育は、学生が必要とする時に「いつでも、どこでも」デジタル化された学習コンテンツを利用できる環境で行われるようになり、学生生活をおくる上でパソコンは必携すべきツールとなります。また、本学のアドミッション・ポリシー（入学者の受け入れ方針）には「社会のニーズに対応できる実学や教養及び国際性を身につけたい人」という項目がございます。それは情報通信技術（ICT）を十分に活用できる能力を有し、Society5.0 やデジタルトランスフォーメーション（DX）といった言葉のもと、今後ますます情報化が進む社会において必要とされる人材となりうる学生を受け入れ、育成するという方針です。

この方針のもと、学生自身の主体的で自由な学び、オンラインと対面を組み合わせたいつでもどこでも学べる環境づくり、学習教材やレポート等のペーパーレス化を推進するため、令和 4 年度の入学生よりノートパソコンを必携化することにいたしました。

つきましては、下記の Web サイトにて公開しております学部学科・研究科ごとの性能要件を参考に、ノートパソコンをご準備いただく必要があることをご理解くださいますようお願いいたします。

【学部学科・研究科ごとの性能要件】

https://www.kindai.ac.jp/for-students/laptop/

※既に要件を満たすノートパソコンをお持ちの場合は、新たに購入される必要はありません。

1. Windows11 に対応した PC について

Windows10 から Windows11 へのアップグレードに必要な要件は、下記の Microsoft 社公式 Web サイトをご参照ください。

Windows11 のシステム要件：https://www.microsoft.com/ja-jp/windows/windows-11-specifications

2.ソフトウェアについて

近畿大学の学生は在学中のみ Microsoft Office 製品をはじめ授業等で利用するソフトウェアを無償でご利用いただけますので、あらかじめインストールされたパソコンをご購入いただく必要はございません。詳しくは KUDOS WEB をご覧ください。

KUDOS WEB　BYOD について：https://kudos.kindai.ac.jp/cms/html/byod.html

3.ノートパソコンの購入およびレンタルについて

標準スペックを備えたノートパソコンを近畿大学生活協同組合及び株式会社近大アシストから購入もしくはレンタルが可能です。また、Apple 公式のオンラインストアではアカデミック価格で購入できる専用の Web サイトがございますのでご確認ください。

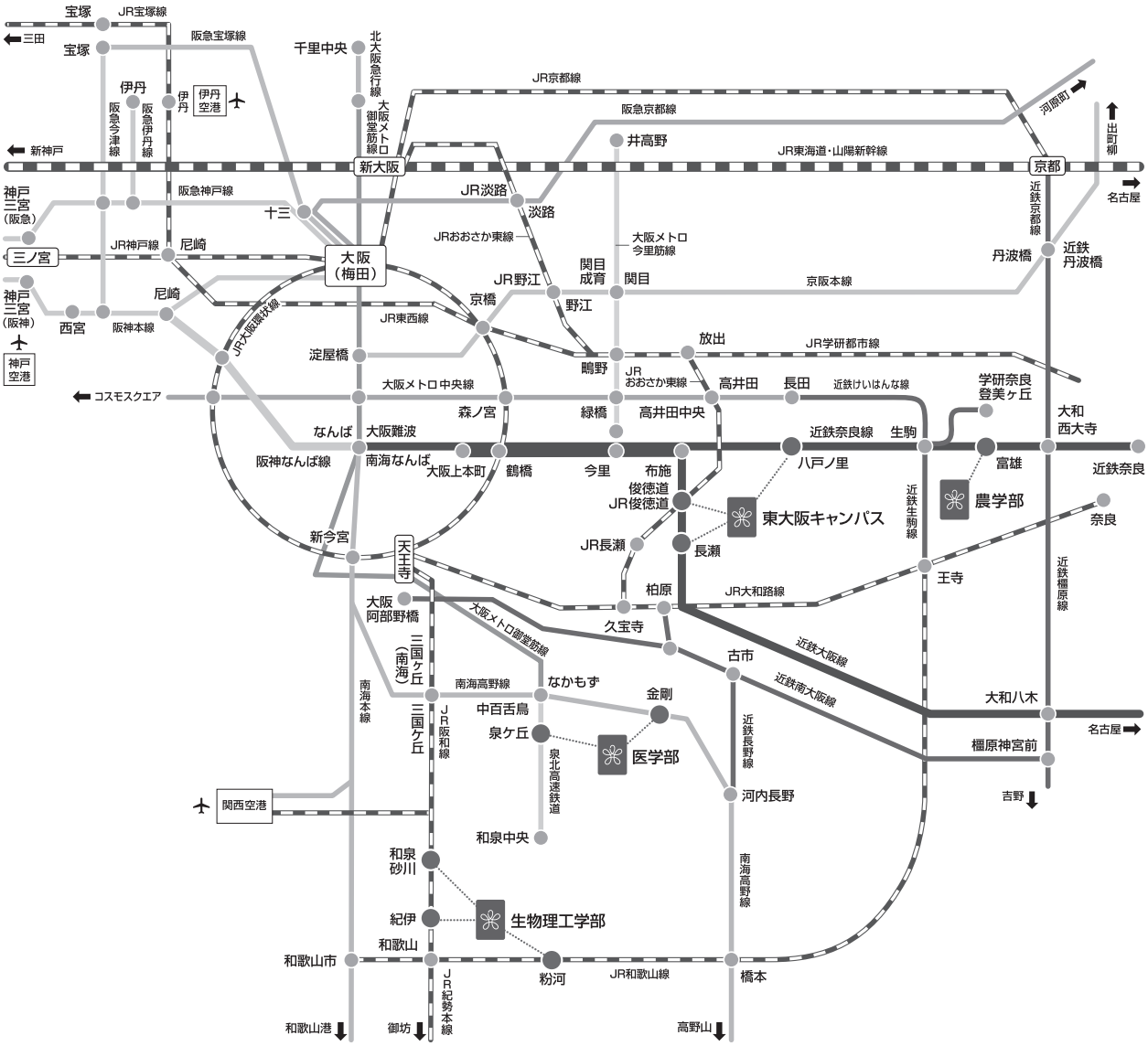
ノートパソコン必携化に関するお問い合わせ先：

各学部学生センター：https://www.kindai.ac.jp/contact/#cont02

アクセスマップ

東大阪キャンパス

路線図



アクセス方法

近鉄大阪線「長瀬」駅下車　徒歩約 10 分

近鉄奈良線「八戸ノ里」駅下車　徒歩約 20 分

※「八戸ノ里」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています。

「JR俊徳道」駅から「近畿大学東門前」へ直行バスが運行しています。

近畿大学（東大阪キャンパス）

法 学 部・経営学部・短期大学部

〒577-8502
大阪府東大阪市小若江３－４－１
電話　法学部　(06)4307-3041
　　経営学部　(06)4307-3045
　　短期大学部　(06)4307-3045